



# 干潟小だより

9月号②  
R4.9.12  
児童数：263名



校訓  
学校教育目標

拓き輝き 高め合う 干潟っ子  
考える頭 元気な心 強い体

## 自分の命を守るために！ 6日に避難訓練実施

避難訓練後、以下の話を全校児童に行いました。

「今から百年くらい前の9月1日に、関東地方を震源とする巨大地震が起き、10万人以上の人がなくなりました。日本は、地震や台風、津波、豪雨などの災害が発生しやすい国で、これまでも、さまざまな災害に見舞われてきました。

しかし、災害に対する備えをしっかり行えば、災害による被害が少なくなります。そこで、9月1日を『防災の日』に、また9月1日を含む1週間で『防災週間』に定めて、各地域のさまざまな防災行事を行って、災害に対応する考えを深めています。



避難訓練の様子

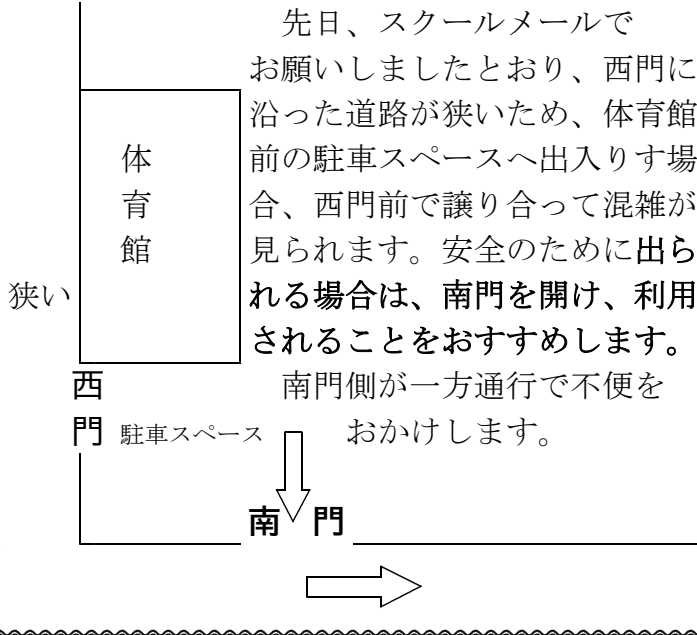
大事なものは、やはり避難訓練です。本当に災害が起きたときは、動揺して不安を感じ、動けなくなったり泣き出したりするかもしれません。しかし、訓練によっては、そうなることを少しでも防ぎ、すみやかに避難できるようになるはずです。本日は、1学期と同様、『防災頭巾をかぶり、机の下に入り、先生の誘導のもと避難場所まで移動する』といった動きをしっかり行うことができました。学んだことを生かし、落ち着いて避難できれば、一つしかない大切な命を守ることができます。本当に災害が起きたときは、やり直しはききません。ぜひ、教室に戻ったら、振り返りを行いましょう。」

本校では、避難時の職員の役割分担を確認し、防災マニュアルを見直しています。

今後、児童が在校時に災害が起きた場合、保護者の皆様に引き渡しをお願いします。基本的には、校舎に入って、各教室を回っていただく方法をとりますが、災害状況によっては異なりますので、スクールメールで引き渡しの連絡をいたします。

災害はいつどこで起きるかわかりません。ご家庭ごとに、防災グッズや家具の転倒防止対策など、災害時の対応や備えについて見直すのはいかがでしょうか。本校体育館は、地震発生時の指定避難場所となっています。詳細は旭市ホームページに掲載されていますので、ご覧ください。

## 安全な送迎のために



先日、スクールメールで  
お願いしましたとおり、西門に  
沿った道路が狭いため、体育館  
前の駐車スペースへ出入りす場  
合、西門前で譲り合って混雑が  
見られます。安全のために出ら  
れる場合は、南門を開け、利用  
されることをおすすめします。  
南門側が一方通行で不便を  
おかけします。

## おめでとう入賞

夏休み前、習字の作品展「席書大会」に多くの児童から出品がありました。多数入賞した中から、上位3名を紹介します。

千葉日報社賞	5年	さん
書星会賞	6年	さん
	2年	さん



10日、旭市科学工夫作品展が3年ぶりに開催されました。本校からも学校代表として出品され、以下の5名が入賞しました。各学校、力作揃いで素晴らしい作品が並びました。

旭市教育長賞	1年	さん	「カブトムシとクワガタのダンス」(工作)
特選	6年	さん	「ランダムカンパニー(自動販売機)」(工作)
優秀賞	4年	さん	「運転で一番だ」(工作)
優秀賞	5年	さん	「ビニールもって!!~高飛び込み~」(工作)
優秀賞	4年	さん	「直列・並列回路の力の差 数値で比較してみよう」(論文)

## 干潟っ子の夏休みから

長い夏休みの間に様々な思い出ができたことでしょう。

## 次代を担う若い声を市政に！旭市子ども議会

7月26日に3年ぶりの旭市子ども議会が開催され、6年さんが代表で、本番さながらの一般質問をし、答弁をいただきました。詳細は「旭市ホームページ」や「あさひ議会だより」に掲載されています。素晴らしい模擬体験ができたと思います。



## 継続でメリットだらけ！おうちで読書活動

長期休業中、学校から貸し出した本は二冊ずつでしたが、その他にたくさん読書活動を楽しんだ児童がいます。4年生～6年生で、3000ページ以上が2人、2000ページが3人、1000ページ以上が7人いました。また、1年生から3年生で13冊が3人、12冊が5人いました。それぞれ読書の好き嫌いはあると思いますが、少しでも、余暇の時間を充実させる手段として、読書を生活に取り入れてみてはいかがでしょうか。